

各位

陽春の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、日本ショーペンハウアー協会ニーチェ部会では、第41回ニーチェ・セミナーを以下の日程で開催することとなりました。皆様のご参加をお待ちしております。

## 記

### 日本ショーペンハウアー協会 第41回 ニーチェ・セミナー

日時： 2024年4月27日（土）  
場所： 東京造形大学 4号館 4-B 教室  
〒192-0992 東京都八王子市宇津貫町 1556 電話：042-637-8111（代表）  
(<https://www.zokei.ac.jp/university/access/>)  
オンライン併用（Google Meet）

## プログラム

- 9:30 開場
- 10:00-12:00 個人研究発表 江藤信暁（上智大学・院）  
「文化を担うのは誰か？—初期ニーチェ文化論における「模範」の形成と歴史—」
- 12:00-13:00 昼休み
- 13:00-15:00 個人研究発表 松野正淳  
「ニーチェにおけるギリシャ哲学解釈と形而上学批判——生成と道徳」
- 15:15-16:45 論文合評会 東谷優希「E・R・ドッズ「ソクラテス、カリクレス、ニーチェ」再考」（『倫理学年報』69号、2020年所収）  
論評者：田代嶺（学習院大学）  
レスポネント：東谷優希（一橋大学・院）
- 17:00-18:30 論文合評会 梅田孝太「ニーチェ思想における徳としての正義——懲罰主義に対する批判」（『哲学』73号、2022年所収）  
論評者：大久保歩（東京外国語大学）  
レスポネント：梅田孝太（上智大学）
- 18:30-18:45 事務的話し合い
- 18:45 終了

注1：論文合評会で使用する論文は、各自でご用意の上、事前にお目通しください。

なお、論文は下記サイトに掲載がございます。

東谷氏論文 [https://www.jstage.jst.go.jp/article/ethics/69/0/69\\_129/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/ethics/69/0/69_129/_pdf/-char/ja)

梅田氏論文 [https://www.jstage.jst.go.jp/article/philosophy/2022/73/2022\\_152/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/philosophy/2022/73/2022_152/_pdf/-char/ja)

注2：対面とオンライン（Google Meet）のハイブリッド方式で開催いたします。オンラインで参加する場合の URL と資料等については、開催前日頃にニーチェ部会 ML（メーリングリスト）上で配信しますので、情報の受け取りを希望される場合で ML に未登録の方は、4月20日までに以下の連絡先メールアドレスに ML への登録希望をお知らせください。

すでに登録済みの方につきましては、参加予約のための事前連絡は不要です。

注3：対面でご参加の方は、**必ず昼食をご用意の上**でお越しください。大学内のカフェ・コンビニ・学食は閉店しています。

以上

連絡先：ニーチェ部会担当（山本恵子・本郷朝香）

nietzscheseminar●gmail.com（●は@に変換して送信して下さい）

### 会場への行き方：JR 横浜線「相原駅」より徒歩約 15 分

注1:最寄り駅は「相原（あいはら）駅」です。同じ路線の相模原（さがみはら）駅ではありませんので、ご注意ください。

注2：学バスは運行されておりません。徒歩約 15 分のゆるやかな山道となります。徒歩での御来校が難しい場合には、事前にタクシーのご予約をお願いいたします。

タクシーの場合：相原駅から約 5 分、JR 八王子駅南口から約 15～20 分です。

#### 相原駅からの経路

1. 改札を出て右に進みます。
2. 階段かエレベーターで下ると、広場の奥に東京造形大学の看板が見えます。
3. 看板（バス停）を抜けて目の前の道路を左に進んでください。
4. 道なりに 15 分程度進むと、東京造形大学に着きます。

※途中で「モーヴェン乗馬クラブ」を通過し、車レンタル会社「旅する車」が見えてきます。その左に大学に至る道があります。



#### 学内（4号館）

坂道を上がり、門を入れて直進、奥の建物（大学美術館）の手前で左にある階段を上ると 4-B 教室です。

